

## 審議会等の会議結果報告

1. 会議名	第6回情報のかけ橋委員会
2. 開催日時	平成29年1月26日(木) 午後1時00分～3時00分
3. 開催場所	市役所 5階右側第1会議室
4. 出席者氏名	(委員) [敬称略] <small>副市長</small> 小林益久 山守一徳 中北直子  八橋友香  (事務局) <small>情報企画課長</small> 野呂隆生 勝田茂樹
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市 経営企画部  情報企画課 広報広聴係 勝田  電話 0598-53-4312  FAX 0598-22-1119  メール kouhou@city.matsusaka.mie.jp

## 第6回情報のかけ橋委員会 議事録

### 【委員会次第】

1. あいさつ
2. ホームページの進捗情報の紹介
3. 来年度の情報のかけ橋委員会のメンバーについて
4. 情報のかけ橋委員会の要綱について
5. 今年の広報全般の振り返り、その他
6. 次回会議日程について

### 【内 容】

#### 1. あいさつ

委員長 新年初の情報のかけ橋委員会ということで、今年もよろしくお願ひします。さて、今年度は主にホームページの改修について皆さんのご意見を聞かせていただいたわけですが、いよいよ大詰めです。情報発信について前向きな部署、そうでない部署ありますが、2月1日を市民の皆さんの不便にならないように、私たちも全部署に啓発しています。本日の会議では最終段階に来ているホームページを皆さんに確認いただいて、できる調整はすぐにでも行っていきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

#### 2. ホームページの進捗情報の紹介

委員長 事務局から説明をお願いします。

事務局 まずはトップページデザインの状況についてお伝えします。サイト上部のイベントや行事告知のカラーセルデザイン部分については、

内容を決定しましたので、デザインを依頼している最中です。また、特設サイトは観光サイトと松阪牛サイトを作ります。松阪牛サイトは基本的なコンテンツを移行する形になるのですが、観光サイトはゼロベースから新たに作ります。松阪牛はほぼほぼ移行が完了していますが、観光は現在最終調整中です。また、グローバルメニューと呼ばれる青いメインメニューですが、マウスポインターを乗せるとその中身がみえるようになっています。デザインをスッキリさせると共に、アクセシビリティを向上しました。その下の流れるバナーについては何をコンテンツとして掲載するかを決定したので、最終のデザイン調整中です。全体的なデザインについてはホワイトスペースを取りながら、できるだけエリアを有効活用しようと業者に何度もデザインを改善してもらいながら、今の形に確定させました。また特徴的なところとして、市民時計は現在松阪の風景が写っていますが、今後は松阪市内の1歳児の写真を載せたり、図画ポスター展の優秀作品などを紹介したりしていく予定です。また、アクセスの特に多いもの、市民生活に近いもののリンク集をサイト下部に設置しました。また業者からの提案の特徴の一つにあった、カテゴリをサイト化する「サブサイト化」の推進という点もできるだけ取り入れました。

- 委員長 検索についてはどうなりますか。
- 事務局 三重県内の市町でも多くのホームページで、松阪市でも採用しているGoogleカスタム検索を採用しています。しかし、このカスタム検索の弱点として、2月1日から1・2週間程度、検索結果が反映されない可能性が高いと思われます。これはアドレスが変わるため、Google検索結果に、リニューアル前のホームページの内容が反映されるためです。このため、2月広報紙、FACEBOOK、Twitter、行政ch等でPRし、来週頭からは現状のホームページ、リニューアル後にもその案内文は掲載する予定です。
- 委員 サブサイトに該当していないページについては左側にメニューは出ないんですか？
- 事務局 サブサイト化の特徴の一つが左側のメニューなので、一般記事サイトには左側のメニューは出ません。4月の組織機構改革もありますし、その際に再度見直しが必要と思っています。また、松阪市としてサブサイトは増やしていこうという方向性はあります。

- 委員 他に特徴的なことはありますか？
- 事務局 レcommend機能とって、このページを見た人は、違うこのページも見ていますよとって、よく通販サイトに見られるような機能を入れていきます。これは公開後に設定します。また皆さんにも場所を検討いただいた、空撮をYoutubeに公開したり、360度カメラを特設コンテンツとして公開します。
- 委員 全体的なリンクのアイコンは見やすくなりました。写真からピクトグラムに変更したり、フォントを大きくしたりしたからでしょうか。
- 事務局 1年で数回であればこのアイコンは業者が作り直せるということなので、アクセス数やその時の流行に応じて変更していきたいと思っています。
- 委員 入札情報はわかりやすくなりましたか？
- 事務局 メインメニューが以前は「しごと・産業」でしたが、これを「しごと・産業・入札」としたことで、TOP画面からの入口をハッキリさせました。
- 委員 ホームページのCMSや業者が変わったことで、状況はよくなりましたか？
- 事務局 改善された部分をいくつか紹介すると、例えばサブサイトのメニューはそれぞれの管理担当課ができるようになったので、スピーディな対応ができるようになりました。また更新頻度は15分毎と変わらないものの、その反映スピードが格段にあがりましたし、緊急用ページの作成も簡単となりました。アクセシビリティ面でも、注意・警告と2段階のレベルがあり、警告の場合は公開の承認依頼が出せない仕様になっていて徹底されますし、仮に注意だとしても、代替え提案があるのは手軽です。
- 委員長 今回は特に情報のかけ橋委員会をはじめ、市民の皆さんからの意見を主に取り入れていましたが、次の時は我々役所内の意見を聞く場というのを設けてもいいかもしれません。
- 委員 現業者はカスタマーサービスに定評がありましたが、次期業者について、対応は何人でしてもらっていますか？

事務局 現状で2人です。メインとサブといった形で基本的にどちらかには電話で出ていただいて、わからなければ時間をおいて回答するという状況です。実際今は事務局側での質問や意見を一日に数十件受けてそれを回答してもらっている状況ですが、フレキシブルに対応をしてもらっていると思います。

委員 サーバーの保守は業者が直接行う予定ですか？

事務局 サーバーの保守については青森の業者に委託しているようです。これは青森が地震や風水害等の災害が少なく、日本で最も安定したサーバー環境の一つとされているためと提案書にありました。

委員長 それでは皆さんからのご意見はこのあたりにして、1月末までの期間の中でしっかり情報をまとめてください。よろしくお願いします。

### 3. 来年度の情報のかけ橋委員会のメンバーについて

委員長 2年間の任期が今年3月末で満了となります。前回の会議、または欠席されていた方にはメール等で確認をとり、皆さん継続をしていただける旨をお聞きしています、ありがとうございます。ただ、市役所側から参加をしてもらっている八橋主任については、また今度は違う観点からものを見てもらうために、交代をさせていただこうと思っています。また候補については事務局で選定して、皆さんにもお伝えしようと思っています。なお、皆さんの任命書については来年度の一回目の会議の際に交付させていただこうと思っていますので、よろしくお願いします。

### 4. 情報のかけ橋委員会の要綱について

委員長 事務局側からの説明をお願いします。

事務局 現行と次期の要綱を用意させていただきました。これまで情報のかけ橋委員会の議題にあがってきていたものというのは、広報紙、ホームページ、ポスターなどの紙媒体といったものに限定したのになっていました。ここに行政チャンネル、動画も追加をさせていただきたいと思っています。これを追加する理由は、ケーブルシステム事業を民間譲渡することによって、これまで番組クオリティにつ

いて外部団体から意見を聞く「番組審議会」というものがなくなるためです。審議会がなくなるとはいえ、放送番組について意見を聞きたいことから、このたび情報のかけ橋委員会の皆さんにそれも協議していただきたいというのが変更主旨です。また、時流に合わせて、SNS も併せて追加をさせていただきました。

委員長 ご質問等はないでしょうか、ありがとうございます。

## 5. 今年の広報全般の振り返り、その他

委員長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 本年度もホームページの改装等をメインに様々な情報発信についてご意見をいただきありがとうございました。報告になりますが、広報紙をリニューアルして1年半が経とうとしていることから、昨年に続き広報コンクール広報紙部門に応募をしました。結果は2月中には出る見込みなので、またメール等で結果をお伝えします。もう一つは暮らしのガイドについてです。簡単に言うと行政情報をひとまとめにした電話帳のようなもので、発行の際には全戸配布しています。組織機構改革が行われることなども含めて、これもリニューアルしようと思っています。今回は市政10周年の機会に作ったので、10年を振り返る特集などを作ったのですが、次回について、どのような記事があると良いか、このあたりを皆さんからご意見をいただければと思っています。

委員長 広報コンクールについては報告ということで、結果を楽しみに待ちましょ。暮らしのガイドについてはどれくらいの時期に発行予定ですか？

事務局 おおむね今年の春に選定を行い、できれば今年中に発行できればとは思っています。大体必要期間は7ヶ月程度を想定しています。

委員長 例えば市長は「子育て一番宣言」をしていて、その一環で組織機構改革をしている点もあるので、子育て関連の情報はあった方がいいでしょう。この業者決定は情報のかけ橋委員会の中でののですか？

事務局 これについては、過去に2度発行していますが、プロポーザルとい

う形をとっています。選定委員会は基本的に市役所内部委員で行いました。

委員 どの程度の頻度でこの暮らしのガイド発行を行っているのですか？

事務局 特に頻度を決めているわけではありません。ちなみに、この事業については発行事業所が広告をとって作成しているので、松阪市の費用負担についてはありません。

委員 名張市の広報紙を見たことがあります。ネウボラという子育て情報を特集していたことがあって、印象的でした。松阪市でもそのような話題を入れるのは良いかもしれません。

委員 暮らしのガイドは紙媒体ですから、どちらかというとな配世代の方々のためという印象があります。今の若い人々は暮らしのガイドというよりインターネットから情報を得るでしょうから、暮らしのガイドに松阪市ホームページの利用方法といったページがあってもいいかもしれません。

委員 住民協議会や市民活動、ボランティアの紹介を入れるというのもいいですね。紙媒体なので、読まれる対象がそういった方が多いかなという印象があります。

委員 移住定住情報を載せるとしたら、成功事例等があると良いかもしれません。

委員長 特産品の内容を見直して、再度切り口を変えて紹介するのもいいでしょう。

## 6. 次回会議日程について

委員長 次回会議日程は4月20日の木曜日、13:30からお願いしたいということで、またよろしく申し上げます。本日もご参加をいただき、ありがとうございました。